



2020年7月30日

アライアンスを活用した日系現地法人に対する 現地通貨建て融資のソリューション提供について ～「千葉・武蔵野アライアンス」「TSUBASA アライアンス」連携施策～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2020年7月30日（木）、日本アジアグループ株式会社（代表取締役 山下 哲生）のシンガポール現地法人に対し、スタンバイL/C^{注1}によるシンガポールドル建て融資のソリューション提供を行いましたので、お知らせします。

同社グループは、最先端の空間情報技術を有し、国内外で防災や行政支援などの社会インフラの整備・構築などを手掛けており、本件は、主に公共機関向けにビルマネジメントシステムやインフラ監視システムなどを提供する同社シンガポール現地法人の Primustech Pte Ltd の資金ニーズにお応えするため、当行と千葉銀行（頭取 佐久間 英利）がスタンバイL/Cを発行、このL/Cに基づき、同地に支店を有する伊予銀行（頭取 三好 賢治）が現地通貨建て融資を実施したものです。

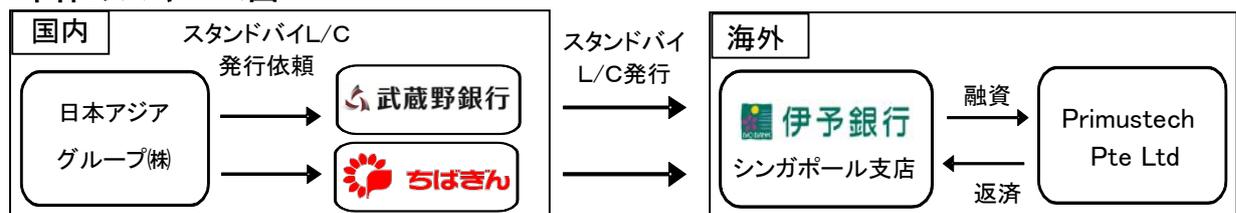
当行は、今後も「千葉・武蔵野アライアンス」^{注2} および「TSUBASA アライアンス」^{注3} を活用し、様々な金融手法の提供により、お取引先の海外事業展開を支援してまいります。

- 注1 日系企業の海外の現地法人等が現地金融機関から融資や保証などを受ける際に、日本の銀行が債務の弁済を保証する為に発行する信用状（L/C）のことです。
- 注2 当行と千葉銀行との包括業務提携。
- 注3 当行、千葉銀行・第四銀行・中国銀行・伊予銀行・東邦銀行・北洋銀行・北越銀行・滋賀銀行・琉球銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組み。

《案件の概要》

融 資 先	Primustech Pte Ltd(日本アジアグループ株式会社のシンガポール現地法人)
L/C発行店	武蔵野銀行東京支店、千葉銀行秋葉原支店
融資取扱店	伊予銀行シンガポール支店
融 資 金 額	500万シンガポールドル
融 資 期 間	1年
融 資 実 行 日	2020年7月30日（木）

《本件のスキーム図》



本件に関するお問い合わせ先
市場国際部 海外進出支援室 松山・福井
Tel : 048 (645) 0463 (直通)

以 上